

○ 生活保護制度における生活扶助基準額の算出方法(平成25年8月～)

【最低生活費 = A + B + C】

(単位:円)

生活扶助基準(第1類)												
年齢	基準額①						基準額②					
	1級地-1	1級地-2	2級地-1	2級地-2	3級地-1	3級地-2	1級地-1	1級地-2	2級地-1	2級地-2	3級地-1	3級地-2
0～2	20,900	19,960	19,020	18,080	17,140	16,200	25,910	24,800	23,420	22,880	21,860	20,940
3～5	26,350	25,160	23,980	22,790	21,610	20,420	29,130	27,880	26,330	25,720	24,580	23,540
6～11	34,070	32,540	31,000	29,470	27,940	26,400	33,420	31,990	30,210	29,500	28,190	27,010
12～19	42,080	40,190	38,290	36,400	34,510	32,610	38,070	36,440	34,410	33,610	32,110	30,760
20～40	40,270	38,460	36,650	34,830	33,020	31,210	37,350	35,750	33,760	32,970	31,510	30,180
41～59	38,180	36,460	34,740	33,030	31,310	29,590	38,250	36,610	34,570	33,760	32,270	30,910
60～69	36,100	34,480	32,850	31,230	29,600	27,980	37,890	36,270	34,240	33,450	31,960	30,620
70～	32,340	31,120	29,430	28,300	26,520	25,510	32,880	31,470	29,720	29,030	27,740	26,570

人員	通減率①					
	1級地-1	1級地-2	2級地-1	2級地-2	3級地-1	3級地-2
1人	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
2人	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
3人	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
4人	0.9500	0.9500	0.9500	0.9500	0.9500	0.9500
5人	0.9000	0.9000	0.9000	0.9000	0.9000	0.9000

人員	通減率②					
	1級地-1	1級地-2	2級地-1	2級地-2	3級地-1	3級地-2
1人	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
2人	0.8850	0.8850	0.8850	0.8850	0.8850	0.8850
3人	0.8350	0.8350	0.8350	0.8350	0.8350	0.8350
4人	0.7675	0.7675	0.7675	0.7675	0.7675	0.7675
5人	0.7140	0.7140	0.7140	0.7140	0.7140	0.7140

生活扶助基準(第2類)												
人員	基準額①						基準額②					
	1級地-1	1級地-2	2級地-1	2級地-2	3級地-1	3級地-2	1級地-1	1級地-2	2級地-1	2級地-2	3級地-1	3級地-2
1人	43,430	41,480	39,520	37,570	35,610	33,660	39,650	37,950	35,840	35,010	33,450	32,040
2人	48,070	45,910	43,740	41,580	39,420	37,250	48,770	46,680	44,080	43,060	41,150	39,410
3人	53,290	50,890	48,490	46,100	43,700	41,300	57,500	55,030	51,970	50,760	48,510	46,460
4人	55,160	52,680	50,200	47,710	45,230	42,750	59,880	57,310	54,120	52,860	50,510	48,380
5人	55,600	53,120	50,600	48,110	45,590	43,110	63,840	61,110	57,700	56,360	53,860	51,590

※ 冬季(11月～翌3月)には地区別に冬季加算が別途計上される。

生活扶助基準(第1類+第2類)①

生活扶助基準(第1類+第2類)②

※ 各居宅世帯員の第1類基準額を合計し、世帯員に応じた通減率を乗じ、世帯員に応じた第2類基準額を加える。

生活扶助基準(第1類+第2類)①の3分の2 + 生活扶助基準(第1類+第2類)②の3分の1 【A】

※ 「生活扶助基準(第1類+第2類)②」が「生活扶助基準(第1類+第2類)①×0.9」より少ない場合は、
「生活扶助基準(第1類+第2類)②」を「生活扶助基準(第1類+第2類)①×0.9」に読み替える。

加算額【B】			
	1級地	2級地	3級地
障害者			
身体障害者障害程度等級表1・2級に該当する者等	26,420	24,570	22,730
身体障害者障害程度等級表3級に該当する者等	17,600	16,380	15,150
母子世帯等			
児童1人の場合	22,890	21,300	19,700
児童2人の場合	24,700	22,990	21,280
3人以上の児童1人につき加える額	930	860	790
中学校修了前の子どもを養育する場合	15,000 (3歳未満の場合) (子ども1人につき)		

- ① 該当者がいるときだけ、その分を加える。
- ② 入院患者、施設入所者は金額が異なる場合がある。
- ③ このほか、「妊産婦」などがいる場合は、別途妊産婦加算等がある。
- ④ 児童とは、18歳になる日以後の最初の3月31日までの者。
- ⑤ 障害者加算と母子加算は併給できない。

このほか、必要に応じて住宅扶助、教育扶助、介護扶助、医療扶助等が支給される。【C】

最低生活費